

特集 / 難聴の疑問に答える

【難聴の定義と疫学】

難聴について、またその歴史とは？/難聴の分類は(難聴にはどのようなものがあるか)？/難聴に合併する症候にはどのようなものがあるか？/難聴の疫学と世界的動向(WHOの活動を含めて)は？/難聴に影響する全身疾患にはどのようなものがあるか？、など16項目

【難聴の診断】

難聴診断をフローチャートで示すとどうなる？/難聴と随伴症状の問診(HHIA, THIなど)はどうするか？/難聴の自己診断法にはどのようなものがあるか？/鼓膜所見からみた難聴診断は？/簡易聴力検査にはどのようなものがあるか？その結果の見方は？/純音聴力検査はどのような検査か？その結果の見方は？、など23項目

【難聴疾患とその治療】

耳管疾患にはどのような病気があるのか？その治療法は？/急性中耳炎と滲出性中耳炎の違いは？それぞれの治療法は？/慢性中耳炎と真珠腫性中耳炎の違い

は？それぞれの治療法は？/好酸球性中耳炎とはどのような病気か？その治療法は？/耳硬化症とはどのような病気か？その治療法は？、など25項目

【難聴の外科的治療と新規治療の可能性】

小児滲出性中耳炎の薬物療法と鼓膜チューブ留置術とは？/耳管開放症に対する耳管ピン治療とは？/鼓膜再生療法とは？/経外耳道的内視鏡下耳科手術(TEES)はどこまで進歩した？/耳科ロボット手術はどこまで進歩した？、など12項目

【補聴器と難聴予防】

補聴器の適応はどのように決めるのか？/補聴器の種類とその選び方はどのようにするのか？/補聴器の機能の進歩：AIで何が変わる？/補聴援助システムとは？/補聴器の適切なフィッティング方法とは？/補聴器によって認知症は予防できるか？、など9項目

■連載

古典あれこれ、診療つれづれ、ABR、わたしの研究歴

Journal of Otolaryngology, Head and Neck Surgery

JOHNS 第42巻 第8号

2026年8月1日発行(毎月1回1日発行) ©

定価 3,190 円(本体 2,900 円+税 10%)

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

前金予約購読料

2026年1月号～2026年12月号 定価 41,690 円(本体 37,900 円+税 10%)

2026年4月号～2027年3月号 定価 41,690 円(本体 37,900 円+税 10%)

*年間直送雑誌は前金予約購読料にて承ります。

*前金年間購読者の配送料は弊社負担です。

*ご転居の場合は「JOHNS」とご明記の上、新旧のご住所をご連絡下さい。

編集 JOHNS 編集委員会

発行所 株式会社 東京医学社

〒112-0006 東京都文京区小日向 4-5-16

<https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-5810-1648, FAX 03-5810-1649

E-mail johns@tokyo-igakusha.co.jp

営業部 TEL 03-5810-1628, FAX 03-5810-1629

E-mail hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)東京医学社が保有します。

・【JCOPY】<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・本誌広告取扱い：文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-9-5

メディカ・アド 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9

文京メディカル 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6

☎ 03-3814-8541, Fax 03-3816-0415

☎ 03-5776-1853, Fax 03-5776-1854

☎ 03-3817-8036, Fax 03-3817-8044

ISBN978-4-88563-906-7 C3047 ¥2900E